

上尾中央総合病院 臨床工学科 係長

青木 暢



自己紹介

埼玉県 川越市出身

2011年 東京電子専門学校 臨床工学科 卒業

二児(息子・娘)の父

趣味;バスケ、旅行、筋トレ、植物育成が好きです。

資格:体外循環技術認定士、呼吸療法認定士

掲載媒体:「人工臓器治療の落とし穴」 南江堂発行

タイトル:人工心肺の落とし穴

○執筆活動をされた経緯を教えてください。

日本人工臓器学会全会員を対象に、標準的なテキストブック等で見かけない実臨床で遭遇した地雷や落とし穴の経験について公募がありました。当時は主任として人工心肺業務の責任者を任されており、人工心肺や心筋保護に関する落とし穴事例の経験を全国の技士に共有したいと考え、執筆に至りました。

○執筆活動していく中での苦労や工夫したところを教えてください。

落とし穴に陥った状況を、正確にわかりやすく且つ臨場感を持って読者に伝えられるよう文章構成に苦労しました。また、実体験+模擬実験結果を組み合わせ、再現性も含めて落とし穴の実態を伝えられるように工夫しました。写真や回路図の精度にもこだわり、心臓血管外科医からも助言や添削を受けながら推敲を重ねました。

○執筆活動をされてみていかがでしたか？

自分の執筆した文章が一冊の書籍として後世に残ることに、やりがいを感じると同時に文章のひとつひとつに責任を感じておりました。読み手側の気持ちを考えながら執筆出来たことは、自分自身の貴重な経験と成長に繋がったと思います。単行本として発行され、手に取り、読んだときは達成感がありました。

○学生へメッセージをお願いします。

学会発表や執筆活動は、最初はハードル高く感じるかと思いますが、チャレンジ精神を持って一步を踏み出せば、重ねた経験は自分の財産となり、きっと結果は付いてくると思います。当院は実臨床と学術活動、ワークライフバランスが整っていると思いますので、是非とも一緒に働きましょう！